

服部病院だより

新年号

—地域医療連携室便り—

2018年(平成30年)1月

地域医療連携室

0794-83-5327(直通)

「基本理念」

私たちは、利用していただける方々に最善の医療を尽くすことに努めます。

「基本方針」

1. 地域住民の方との繋がりを大切にします。
2. 患者さんの人格を尊重しつつ、チームで安心・安全な医療の提供に努めます。
3. 予防・医療・介護との継続、かつ、透析医療においてリードする病院をめざします。
4. 医療の専門職として、継続学習と人間性豊かな医療人の育成に努めます。
5. 職員が自主・自律の精神のもと、働きがいのある職場環境をつくります。

新春のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

今年は診療報酬、介護報酬同時改定の年です。

医療に関しては、急性期病床の減少、慢性期病床の介護施設への転換が、大きな目的になります。急性期の在院日数を減らすことで、ベッド数が少なくなっても対応できると国は考えています。つまり、病気になっても、少し病状が安定すれば、回復期の病棟に移動して、リハビリテーションを行った後、在宅か介護施設に移ってもらおうということです。年齢が若い人は、早いペースで回復するので、リハビリ病棟への転換は可能ですし、家に帰ることもできます。しかし高齢者では、回復に時間がかかり、せつかくリハビリ病棟に移ったのに、合併症を発生し、急性期病棟に戻ることもあります。このように、高齢者にとっては、急性期から回復期への切り替え時期はなかなか難しく、人によって様々です。当院では、同じ病院内に、急性期、回復期、慢性期とさらに特別養護老人ホームもあり、適切な時期に、移動しやすく、急な変化にも対応できる体制になっています。

また、高齢者の入院期間に影響を与える因子として、認知症の問題があります。ある年齢に達すれば、認知症の症状は人によって程度の差はあっても出てきます。当院では、脳神経外科にて、認知症患者さんへの治療を行っています。症状に応じて、内服薬の変更や頭部MRI検査を行っています。認知症の進行や周辺症状を減らすことで、家族の方の負担を少しでも減らしていくことになります。

それから、高齢者の特徴として骨粗しょう症の問題もあります。病状が進行すれば、転倒骨折の確率が高まります。当院では整形外科外来にて、骨粗しょう症に対する治療を行っています。腰椎と大腿骨の骨密度測定を同時に行い、より正確な診断から、薬や注射のコントロールを行っています。この分野では様々なより良い新しい薬が登場しています。是非骨粗しょう症の心配な方は、整形外科外来の受診をお勧めします。

高齢者になってもより健康でいることが、病気の発生や重篤化を予防することにつながります。40歳以上になれば是非検診を受けましょう。早めの診断治療が、病気の進行の予防につながります。当院では、成人病検診から人間ドック、女性健診も行っています。

今年も当院では、予防、急性期の治療、回復期のリハビリテーション、慢性期の療養、在宅に帰ってからの通所リハビリテーション、デイサービスと医療から介護まで切れ目ないサポートを続けていきます。今年もどうぞよろしくお願いたします。



病院長 服部哲也



新年の挨拶



新年の挨拶 「働くことの意義」

今年は戌年、戌はとても愛情が深く、自然と弱者を助けるため、自然と人々の信頼を集めると言われています。そこで、今年を医療に携わる私たちの年と考え、今以上に患者さんにやさしく接し、患者さんから信頼を得る年にしたいものです。

さて、私は若いときに、「今の職場での自分の存在意義は何なのか、自分はこれから何がしたいのか」など、働くことの意義を自問自答するときがありました。

今、この病院での自分の存在する意義を問われたら、これまでの経験・知識を生かし、病院の安定的運営や健全経営に取り組み、地域住民の健康と医療に貢献することですと答えます。

又、新年取り組みたいことは、職員がここに勤めてよかったという職場づくりです。職員が職場に満足すれば、きっと患者さんも満足するし、そして病院経営も安定します。各部署が胸を張って、患者さんや家族の方に「私たちの自慢の職場によろこお越しくございました。」と言える職場づくりをぜひ実現したいものです。

事務局長 藤原史郎

お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、患者さん、ご家族の皆様そして地域の皆様には、ご指導、ご支援を賜り心よりお礼申し上げます。

「近代看護の創始者」といわれるナイチンゲールは「自分が打ち込めるもの、自分の能力のすべてを満足させ、憧れてきたもの」それが看護だと言っています。私も看護は、頭と身体と心をバランスよく使う創造的で魅力的な仕事であると実感しています。

今年も、職員に看護の素晴らしさを伝えながら、看護部が目指す「いつも優しい心で患者さんに寄り添い、信頼される看護」を実践できるよう取り組んで参ります。

今年の干支は戌です。「植物の成長が絶頂期にある」という意味があります。今まで頑張ってきた人は見事に花開く年です。まだまだ道半ばですが、畑を耕し、種を蒔いて大きな花が咲くよう、職員一同努力を重ねて参りますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

看護部長 藤原久仁子



トピックス



キッズダンス



骨密度測定



スライムづくり

運動機能チェック



～他の催し～

- 1、検査・測定コーナー
- 2、相談コーナー
- 3、体験コーナー
 - ・スライム作り
 - ・白衣体験
- 4、イベントコーナー
 - ・キッズダンス
 - ・森口英彦ミニコンサート
 - ・バザー

など

服部病院初めての試み

「健康まつり」

日本は、超高齢化社会に入っています。服部病院ではこのことを踏まえ、病院全体の医療の質の向上を目指し、地域住民の健康寿命を少しでも延ばす一環として、今年初めての試み、服部病院「健康まつり」を行いました。

地域住民のみなさまの健康に対する意識向上につなげていけるよう、第2回、第3回と引き続き行っていきたいと思っています。



健康相談

インターンシップ

吉川高校よりインターンシップに来られました。将来を見据えたしっかりとした思考の学生でした。頑張っ看護師になってください。



トライやるウィーク

三木東中学校より、トライやるウィークに来られました。とても頑張り屋さんで笑顔のかわいい中学生でした。

すてきな演奏をありがとうございました！



フォトライブラリー

撮影者 樋口 和



つげ



紫紺野牡丹

服部病院 外来診療担当医表

■内科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)	一診	渡部	関田	三浦	那須	関田	佐竹 古東 (交互)
	二診	小坂	那須	生天目(ナバタメ)	刀坂(カタナザカ)	小坂	尾上 上田 (交互)
午後診(予約) (13:00~17:00)		—	那須	—	—	—	—
夜間診 (18:00~20:00)		—	—	那須	—	関田	—

- 関田医師は腎臓内科、那須医師は糖尿病・消化器内科も担当します。
- 土曜日午前診は佐竹医師、尾上医師(1,3週)と古東医師、上田医師(2,4週)が交互に担当します。

■外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		服部	兼平	北村 兼 (交互)	服部	兼平	沢村
夜間診 (18:00~20:00)		神戸大学	服部	神戸大学	服部	服部	—

- 水曜日午前診は北村医師(1,3週)と兼平医師(2,4週)が交互に担当します。

■脳神経外科

		月	火	水	木	金	土
午前診	9:00~10:30	藤原(予約)	専門外来	藤原(予約)	手術	藤原(予約)	—
	10:30~12:00	藤原(初診)	専門外来	藤原(初診)	手術	藤原(初診)	—
午後診		藤原(予約)	手術	藤原(予約)	手術	—	—

- 予約以外の方の受付は、
9:00~11:00 (初診・再診)
15:00~16:00 (初診)
15:00~17:00 (再診)

■整形外科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:00~12:00)		楠	矢野	大江	楠	矢野	栖田
夜間診 (18:00~20:00)		—	—	—	楠	黒澤	—

■婦人科

		月	火	水	木	金	土
午前診 (9:30~12:00)		服部(奈)	服部(奈)	—	服部(奈)	服部(奈)	服部(奈)
午後診(予約) (14:00~)		服部(奈)	—	—	服部(奈)	服部(奈)	—

- 担当医は変更になることがありますのでご了承ください。
- 変更になる場合は、各科の診療室前に掲示してありますのでご注意ください。

(平成30年1月現在)

関連施設



三郎記念クリニック

■ 診療科目：人工透析・内科(腎臓内科)・外科・がんの緩和医療
透析医療専門のクリニックです。経験豊富なスタッフがきめ細やかなサービスを提供します。

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1350-1
駐車場完備

TEL 079-423-2055 FAX 079-423-1256

医療法人社団 一陽会 服部病院

〒673-0413 兵庫県三木市大塚 218-3

TEL 0794-82-2550 FAX 0794-82-4399

ホームページ

服部病院

検索

<http://www.hattori-hospital.com>
(当誌は、ホームページでもご覧いただけます。)

服部病院診療科目

内科・腎臓内科・糖尿病内科・消化器内科・外科・脳神経外科・整形外科・
婦人科・リハビリテーション科・放射線科・人工透析(夜間透析あり)、
24時間救急受入体制